

オンライン講座

『実戦・データサイエンス概論』の開講について（ご案内）

北陸経済連合会と一般財団法人北陸産業活性化センターは、今後の Society5.0、DX（デジタル・トランス・フォーメーション）などの社会変革に向けて、北陸地域の企業におけるデジタル人材の育成支援に取り組むこととしております。

今回、国立大学法人富山大学の後援をいただき、社会人向けデータサイエンス入門講座「実戦・データサイエンス概論 実務者向けコース」を開講します。

また、本講座の受講者募集を下記の通り開始します。

記

1. 講座名称 「実戦・データサイエンス概論 実務者向けコース」
2. 講義形態 web 会議ツール「Zoom」を使用した遠隔講義
3. 受講者（募集定員） 一般希望者（80名先着順）
4. 申込期間・申込 URL
2020年9月29日(火)～10月16日(金)締切
<https://ds-hokuriku.com/entry.html>
5. 講義日程・内容・受講料・申込先
別紙「実戦・データサイエンス概論 実務者向けコース」の受講者募集チラシをご参照ください。

以上

（問合せ先）北陸経済連合会 坂井 TEL：076-282-9536

一般財団法人北陸産業活性化センター 福井 TEL：076-264-3001

企業のデジタル化に対応した人材育成へ
社会人向けオンライン入門講座のご案内
「データサイエンスの全体像を知る！！」

「実戦・データサイエンス概論 実務者向けコース」

本講座は、企業のデジタル化に対応した人材育成に寄与するため、「データサイエンスの全体像を知って頂く」ことを目的として開講します。統計学を中心とした従来のデータサイエンス入門講座とは違って、「データサイエンスでは何ができるのか」、「そのためにどのようなツールがあるのか」など、実務者の方に直接役立てて頂けるように「実戦」を念頭においています。

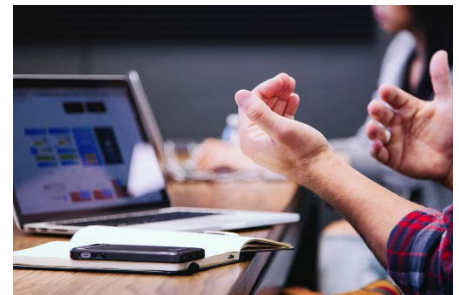
講座は、「講義」と「演習」からなっており、「演習」では、講義内容の実践的な部分を実際に体験してもらいます。なお、演習については、受講希望回のみ選択可能です。

講義には事前知識は必要ありません。演習は、日常的にPCを使っておられる方でしたらご参加可能です。多くの実務者の皆様のご参加をお待ちしています。

【講師】富山大学副学長・データサイエンス推進センター長 中川 大 氏（第一種情報処理技術者）

【講義形態】web 会議ツール「Zoom」を使用した遠隔講義

<注意事項> 受講予定の場所で「Zoom」が使用可能な環境か確認の上、お申し込みください。
「Zoom」以外のweb 会議ツールでは受講できません。



【講義日程と内容】

10月28日(水)～12月2日(水)の毎週水曜日

(講義)14:30～15:50 (演習)16:00～17:20

講義内容は <https://ds-hokuriku.com/index.html> をご覧ください。

【受講料】 (一般)講義のみ受講 ¥46,200(税込)

受講選択した演習1回あたり¥7,700(税込)を加算、全演習受講時 ¥84,700(税込)

(会員※)講義のみ受講 ¥39,600(税込)

受講選択した演習1回あたり¥6,600(税込)を加算、全演習受講時 ¥72,600(税込)

※北陸経済連合会・(一財)北陸産業活性化センターの会員
銀行口座振入手数料は受講者でご負担ください。

【募集期間】2020年9月29日(火)～10月16日(金)締切

【申込先】下記 URL の申込ページより申込ください。

<https://ds-hokuriku.com/entry.html>

【募集定員】80名(先着順)

【お問合せ】本講座に関するご質問は、下記のお問合せ専用メールアドレスにてお問合せください。

(講座事務局) info@ds-hokuriku.com

【共催】北陸経済連合会・(一財)北陸産業活性化センター

【後援】富山大学

「実戦・データサイエンス概論 実務者向けコース」の内容

講義テーマ 開催日	講義・演習の内容 (予定)	講義時間 演習時間
第1回 データサイエンス の全体像を知ろう 10月28日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・データサイエンスが急速に発達した理由(高速演算、大容量記憶装置、通信技術、センサー技術) ・なぜいまデータサイエンスや、デジタルトランスフォーメーションが注目されるのか。 ・遅れに遅れた日本のデータサイエンス。 ・本講座の全体構成。他のデータサイエンス基礎講座と本講座の違い。 ・近年のデータサイエンス。データサイエンスでできること。 ・あらゆることのデータ化(色・地形・気象・形・音・遺伝子)画像認識・生体認識等。 ・汎用ソフトは「宝の山」。Excel、PowerPoint、Illustratorなどの実力を活かされていますか。 <hr/> 【演習1】まずはwebページから。webページ作成は中学英語よりも簡単。地図(API)入り、写真入りのwebページ作成の基本も今日1日で理解する。	講義1コマ (80分) 14:30~ 15:50 演習1コマ 【選択可】 (80分) 16:00~ 17:20
第2回 様々なデータを活用しよう 11月4日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・急速に進むデータのオープン化。 ・蓄積された公的データの活用。国の統計 e-stat、RESAS、国土地理院地図、国土数値情報。 ・ビジネスに活用できるデータベースの数々。 ・独自データの集め方 センサー・カウンター・従来手法(アンケート、現地調査等)。 ・統計データを正確に理解する力を養う。 ・統計の基本計算も Excel でごく簡単 平均・度数分布・多変量解析・回帰分析。 <hr/> 【演習2】GISで統計データを地図上に表示する。 人口や経済活動などの数値をビジュアル化。10分もあれば可能。しかも無料。	同上
第3回 数値シミュレーションと最適化 11月11日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・実務に活かせる数値シミュレーションと最適化。 ・様々な現象を表現できる数値シミュレーション。 ・損益分岐や資源配分問題など実務に直結した最適化問題を解く。 ・乱数の活用とモンテカルロシミュレーション。 <hr/> 【演習3】数値シミュレーションと最適化を体験する。 応用範囲の広い数値シミュレーションの手法。Excelを用いた最適化。	同上
第4回 AIを知ろう 11月18日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・AIの仕組みを感覚的に理解しよう。 ・AIが活躍する場面。 ・AIはすでに身近に使えるツールになっている。無料でここまで可能です。 ・AIの実例をみてみよう。 ・簡単なAIに触れてみよう。 <hr/> 【演習4】AIを実際に試してみよう。 事例を使った機械学習を体験。ディープラーニングの手法も。	同上
第5回 プログラミングを知ろう 11月25日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミングは小学生の必修科目に。 ・「どのプログラム言語がお勧めですか」の時代ではない。数ある中から場面に応じて選ばよ。 ・簡単なプログラムを理解する。いま流行のPythonを中学レベルの英作文の感覚で書いてみる。 ・サンプルプログラムやライブラリーを知る。 <hr/> 【演習5】簡単なプログラムを作成して動かしてみよう。 様々な応用できるPythonの基礎を体験しよう。	同上
第6回 センサー・通信・IoTを知ろう 12月2日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・センサーの種類と活用方法。リモートセンシング。 ・通信手段の種類と特徴。スマートシティで活躍するLPWA。 ・あらゆることのデータ化手法を学ぼう。 色・地形・気象・形・音・遺伝子・画像等はどのようにしてデータ化しているのか。 ・センサー・通信・IoTとスマートシティ・スマートソサエティ ・リビングラボの可能性と産業技術の開発。特に、医療・健康分野に大きな期待。 <hr/> 第6回の演習はありません。	講義1コマ (80分) 14:30~ 15:50 演習なし